

卒業研究 I

科目ナンバリング THE-401
必修 2単位

谷村 英洋

1. 授業の概要(ねらい)

①高等教育、大学、大学生、学歴等を主題とする文献を読み、議論し、各自の考えを更新する。②各自の関心に基づく文献調査等の成果を発表し、全員で議論し、各自の考えを更新する。③上記の学習成果を期末レポートとして整理する。以上が基本的な柱です。

初等・中等教育に比べて学ばれることの少ない高等教育・大学教育の歴史や、現代の変容、そこで学ぶ学生の今昔等に触れ、現在の大学や学生、あるいは自身のありようについてクリティカルに、自由に考えてみる、というゼミです。自分の考えたいことを丁寧に考え表現する、他者との協同関係のなかでそれを遂行する、そういった一連の経験を積むことで知識等の伸長をはかります。

2. 授業の到達目標

自分の興味関心を言語化し他者に説明できる

自分の興味関心に関連する既存の知識・情報を収集・整理し他者に説明できる

自分の興味関心の追究方法について言語化し他者に説明できる

他者の知的探究のプロセスに建設的に関わり、他者の学びに貢献したり自ら学びを得たりできる

3. 成績評価の方法および基準

授業内課題(発表等含む)40%、授業外課題30%、期末レポート30%

4. 教科書・参考文献

教科書

指定しない

参考文献

佐藤郁哉 『社会調査の考え方(上)』『社会調査の考え方(下)』 東京大学出版会

5. 準備学修の内容

授業内での対話に参加するための準備、発表の準備、レポート草稿の提出等を課します。

6. その他履修上の注意事項

事前学習をし、授業に出席し、対話に参加し、自分の考えを表現することによって責任をもって取り組むこと。(発言するのが苦手でも全く問題ありません。積極的に考えることと、大きな声でたくさん発言することは必ずしも同じではありません。)

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
(LMSによるオンデマンド形式)
- 【第2回】 先行研究レビューの意義と方法
- 【第3回】 リサーチクエストとは
(LMSによるオンデマンド形式)
- 【第4回】 文献に基づくディスカッション①
- 【第5回】 文献に基づくディスカッション②
- 【第6回】 文献に基づくディスカッション③
- 【第7回】 文献に基づくディスカッション④
- 【第8回】 学生の関心に基づく発表とディスカッション①
- 【第9回】 学生の関心に基づく発表とディスカッション②
- 【第10回】 学生の関心に基づく発表とディスカッション③
- 【第11回】 学生の関心に基づく発表とディスカッション④
- 【第12回】 学生の関心に基づく発表とディスカッション⑤
- 【第13回】 学生の関心に基づく発表とディスカッション⑥
- 【第14回】 学生の関心に基づく発表とディスカッション⑦
- 【第15回】 学期全体の振り返りとまとめ